

1日目 研究(1)



高確率にフォローバックされるユーザーを見分ける仕組み

 ユーザーのフォロワー数とフォロー数で見分ける方法

ここから10日間で1000ユーザーのフォロワーを増産します。

まずは難関である1日目で100ユーザーのフォロワー増産を達成しましょう。

Twitterはフォロワー数が10ユーザー以下の場合、ツイートが少なく活発的に見えないという点も含めてスパマーの新規アカウントだと勘違いされることがよくあります。そのため、Twitter登録直後だけはフォローしても相手となるユーザーに警戒され、結果としてフォローバックされにくくなります。この状態をできるだけ短時間で切り抜けなければなりません。

 フォロワーを増産する鍵

フォロワーを増産するためには「初速がすべて」だと言っても過言ではありません。

ここでは、フォローすると高確率でフォローバックされるユーザーだけに絞り込んでフォローを積み重ね、数時間で一気に100ユーザー程度のフォロワー増産方法を解説します。この方法は手動でのフォロワー増産において最も基本的な方法ですので、その考え方を覚えておいてください。

しかし、フォローバックされやすいユーザーを見極めることは初心者にとって「どうすればいいのか？」という大きな問題があります。筆者も初めてのフォロワー増産では、この見極めだけで多くの時間を使いましたが、試行錯誤で進めていくうちに、最も簡単にフォローバックされやすいユーザーを見極める仕組みが理解できるようになりました。

ここで解説する内容は本書において、すべての根幹となる考え方となりますのでしっかり理解してください。

本書での基本的な考え方は次のようになります。

フォロワー増産で重要な鍵は「フォロワー数よりフォロー数が多いユーザー」だけをターゲットとして選ぶということです(図1)。



(図1) フォロワー数よりのフォロー数が多いユーザー

「フォロワー数よりのフォロー数が多いユーザー」の場合

「フォロワー数よりのフォロー数が多いユーザー」の多くは、相手構わずどんどんフォローを仕掛けてくるタイプであるため、自分がフォローされると高確率でフォローバックされます。しかも、Twitterへのアクセス頻度が高いため、短時間でフォローバックされる可能性が高いです。

「フォロー数よりフォロワー数が多いユーザー」の場合

上記の逆の「フォロー数よりフォロワー数が多いユーザー」の多くは、選り好みをするためフォローバックされない可能性が高いため、当初は避けておき、増産達成後にじっくり取り組むべきです。こうしたユーザーに1日目からフォローバックされるのは、よほどの人気アカウントでない限り不可能であり、本書の必要性もありません。この「フォロー」 と 「フォロー」 の関係は本書でのフォロワー増産において最重要の要素となります。

本書では、この「フォロー」 と 「フォロー」 の関係を次の計算式で表し「F/F比」として表記します。

$$\text{フォロワー数} \div \text{フォロー数} = \text{F/F比の値}$$

つまり「F/F比」は「フォロワー数÷フォロー数」を算出した値のことです。

本書では一貫して、この値を基準にしてユーザーを「フォローする/しない」を判断します。こう書くとなんとなく難しく思う読者がいるかもしれませんが、実際、筆者も数学は苦手なので

●F/F比：本書で統一している用語で、フォロワー数をフォロー数で割った値を指す。